



Weekly Bulletin

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

静岡ロータリークラブ ●例会日／毎週月曜日12:30～13:30 ●例会場／グランディエール ブレーカーカイ TEL.273-5225
●会長／川辺 哲 ●副会長／児玉 俊明 ●幹事／横山 泰久 ●副幹事／川崎 裕司

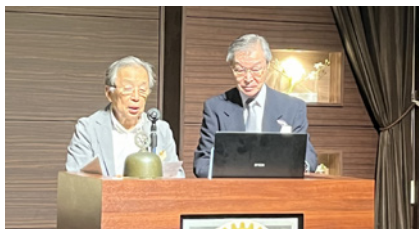
2024-2025

10月7日

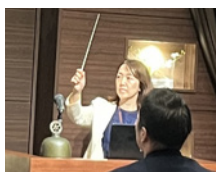


第3717回例会

ゲスト卓話『オーケストラと私』



●ロータリーソング●



ソングリーダー
宮部 理香さん

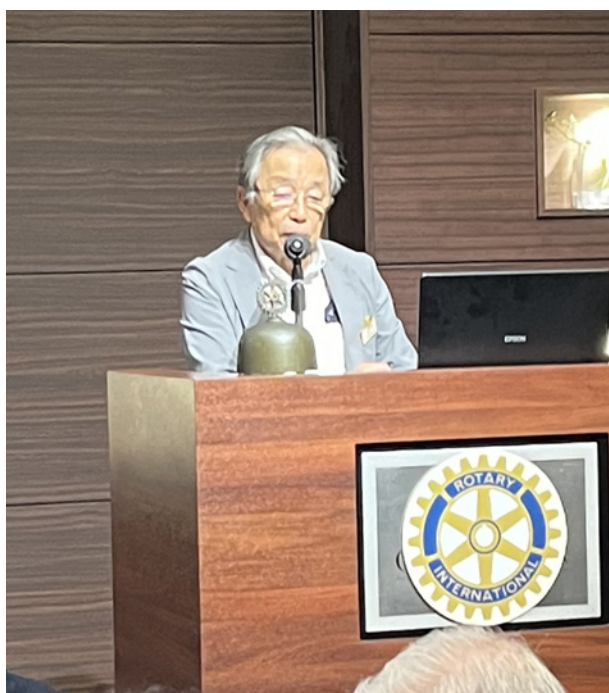
●会長挨拶●

会長 川辺 哲さん

皆さんこんにちは、ようやく熱暑から解放されつつあります。この夏の暑さは、屋外に出たら、

暑さが頭から離れず思考力が減退してしまいますし、当然、体力の消耗も激しく、仕事もスポーツも、まともには出来ませんでした。部屋やクルマに入って、エアコンを効かせて、ようやく身体と頭がまともに働く状態になりますが、これでは日本中で地球の限りあるエネルギー資源を益々浪費することになり、地球環境の悪化に拍車を掛けるのではないかと恐怖を感じました。政治の世界では、総理大臣が決まったと思っ

たら、解散～総選挙。総裁選挙の前に言っていた公約が、所信表明では真逆のことを言われてしまっては、我々は何を頼りに選挙に臨めば良いのか、分からなくなります。何事も言葉通りには受け取ることが出来ず、言葉の裏に何が隠されているか（何も隠されていないのか）を読み取らないと正しい判断は出来ないという、住みにくい世の中になりました。世界に目を向けますと、中国の停滞、ヨーロッパ・アラブの紛争が収まらず、国際情勢は混沌としています。心も体も不安定になりがちですが、静岡ロータリークラブに所属して、良識ある、元気な方々のお顔を拝見できることは、未来の為に何か出来るだろうと励みになります。かつて、シカゴの混沌としたビジネス競争の中で、ロータリークラブが発足したときの創始者の熱い思いを、思い起こさずにはられません。地区より、能登半島豪雨災害支援依頼がきておりますので、皆様の御協力をお願いします。10月は、例会以外にもいくつかのイベントがあります。10月21日ポリオデー、26日第三グループ合同



奉仕（三保の清掃活動）と終了後のファイアースイド・ミーティングがありますので、皆様、お忙しいでしょうが、時間を上手にやりくりして静岡ロータリークラブのイベントに積極的にご参加いただけますよう、宜しくお願いします。気候も徐々に良くなってまいります。エンジョイ・ロータリーで充実した毎日をお過ごしください。

●委員会報告●

雑誌委員会 蓑田 智則委員長



10月雑誌の読みどころをご紹介します

社会奉仕委員会 石塚 直美委員長



10月24日世界ポリオデー、10月21日例会で、日本赤十字病院の小川院長から卓話をいただきます。例会後13:45～14:45静岡理工科大学で募金活動を行いますので、皆様是非ご参加ください。

●幹事報告●

横山 泰久幹事

本日例会後、定例理事会が開催されます。

●おめでとう●

【誕生祝い】

●●月●日 松本 博士さん

【結婚記念日】

●●月●日 坂上 康さん・朋子さん

●●月●日 犬塚 次郎さん・史絵さん

●●月●日 鈴木 礁さん・由貴さん
●●月●日 志田 洪顯さん・江美子さん

●ス マ イ ル●

松本 博士さん

誕生日のお祝いを頂きありがとうございました。●●月●日に●●歳になりました。父の●●歳、祖父の●●歳の寿命を大幅に上回ることができました。今月は、副スマイラー川池さんに代わります。大口スマイルしました。

坂上 康さん

結婚祝いのフラワーアレンジメントありがとうございました。数えてみたら●●回目でした。

犬塚 次郎さん

この度は、結婚記念日に心温まるお花をお送り頂き、ありがとうございます。美しいお花のおかげで、結婚●●年の節目となる日が一層素晴らしいものになりました。お心遣いに感謝です。今後とも公私ともどもよろしくお願いします。

鈴木 礁さん

私たちの結婚記念日に長男が彼女のご両親に挨拶にいき、ご承諾をいただきました。『親ばかちゃんりん 蕎麦屋の風鈴』スマイルします。

志田 洪顯さん

結婚記念日でした。かわいいお花が届いております。ありがとうございました。

満席スマイル

志田さんテーブル、福地先生テーブル、
植松さんテーブル

●出 席 報 告●

例会日	全会員数 (出席計算人数*)	出 席 会 員 数	欠 席 会 員 数	暫 定 出 席 率
10/7	109名(109名)	67名	42名	61.47%

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

●ゲ ス ト 卓 話●

静岡フィルハーモニー管弦楽団 理事長

江成 博行様

演題：『オーケストラと私』

川辺会長からご紹介



オーケストラは、プロのオーケストラとアマチュアのオーケストラがありますが、今日卓話いただく静岡フィルハーモニーは、アマチュアのオーケストラとなります。プロのオーケストラは、全国で正会員27準会員13、合計40ありますが、団員が生業として音楽を指導する環境が必要な背景があり、静岡では富士山静岡交響楽団（岩崎理事長）の1つのみで、来年4月に卓話をいただく予定となっています。静岡フィルハーモニー管弦楽団は、静岡に基盤をおき、音楽以外の仕事を主にされている方が大半でアマチュアのオーケストラとしての腕前はトップクラス、音楽を楽しむ上では最高の音楽活動をされている楽団です。以前より後援会活動を通して実感することは、オーケストラを形容する力、運営する力は日本一だと思います。江成理事長からそのようなお話があるかと思いますので、是非お聞きください。

江成理事長より

まず自己紹介からさせていただきます。私は、横浜で生まれ3歳からバイオリンをはじめ、大学まで横浜に在住、昭和49年から静岡放送に入社し静岡に移住してきました。テレビラジオの番組製作の技術に携わりあらゆるジャンルの音楽を録音する仕事をしてきました。

静岡フィルは、NPO法人静岡フィルハーモニー管弦楽団後援会（小嶋理事長）との2団体から成り立っており、自身は楽団長をしていますが、静岡フィルの歴史は、1977年9月に23人で設立、アマチュアオーケストラにもかかわらず、中国浙江省（1986年、2012年）、米国オマハ市（1989年・2015年）、カンヌ・ウィーン公演（1992年）、イギリス公演（2001年、2007年）などいくつもの海外公演をしてきていることが特徴です。オーケストラの運営活動は、①団員／奏者、②指導者、③練習場所の3本柱となりますが、静岡フィルは恵まれた環境で活動しています。

①団員90名：技術者、医療系、銀行系などあらゆる業界の方が在席、出席率が高い

②指導者：中央で活躍される方に指揮いただけること

③練習会場：静岡音楽館AOi、静岡市民文化会館で活動ができること

後援会の後ろ盾もあり、よりよい練習環境とよい指揮者を選べることを可能としています。

公演は、年に4回程度開催しています。（以下）

① 5、6月の定期演奏会、②特別演奏会（10月27日）、③無料のアンサンブルコンサート、

④ 年明けの子供向けのウィンターコンサート

今後の運営に向けた思いとしてはオーケストラの法人化はアマチュアではまだ少なく、静岡

フィルは2つのNPO法人の相互協力により成り立っていますが、法人化されることにより団員のギャラの源泉徴収や会計処理、法人としてすべきことが明確化されていくことは、今後のオーケストラの発展には非常によいことだと認識しています。静岡の文化活動の一躍を担う音楽団体として、創立より地元の各団体様、経済界の皆様に感謝すると共に、3年後に創立50周年を迎えますので、更なる持続可能な活動として豊かな音楽を奏でていくことを求めています。ご清聴ありがとうございました。

